



**第2期橋本市立小中学校適正規模・適正配置基本方針を策定しました**

教育委員会は、子どもたちの多様な教育的ニーズに対応できる学習環境を整えるために、学校の規模を定める橋本市立小中学校適正規模・適正配置基本方針の見直しを行いました。

【教育総務課】

今月のかけ橋人

はしもとオムレツ

かける × 橋本人



和歌山はしもとオムレツ推進協議会 会長  
中岡 亜希子さん (隅田町山内)

隅田町山内で夫が営む洋食店を手伝う傍ら、8年前に市から誘いを受けて協議会に参加しています。はしもとオムレツとは、橋本市産の卵と食材を使うことが条件で、参加店舗はそれぞれ工夫を凝らしたメニューを開発しています。橋本市の卵は生産量が和歌山県一位、近くの養鶏場から毎日新鮮な卵を仕入れることで、美味しい料理が提供できます。

本市のご当地グルメとして、はしもとオムレツの認知度を高めるために、協議会でいろんなイベントを行なって、多くの人にはしもとオムレツの店舗に立ち寄っていただきたいです。

目次  
CONTENTS

- 3 特集 小中学校適正規模・適正配置
- 6 特集 デジタル時代の消費者力
- 8 特集 健康のススメ
- 10 特集 橋本映像研究部 活動報告
- 11 情報ワイド
  - ▶ 電子申請をご利用ください
  - ▶ 始動「みんなでチャレンジ!!」
  - ▶ 橋っ子祭りボランティア募集
  - ▶ フードトラックフェス など
- 16 情報ひろば
- 24 タウン情報
- 25 子育てぱーく
- 26 本のひろば
- 27 健康カレンダー
- 28 フォトトピックス

今月の表紙



4月に恋野地域で開催された恋のまちはしもと！チューリップまつり2024の様子。

**これまでの取組経過**

平成26年度 橋本市立小中学校適正規模・適正配置基本方針を策定

平成28年4月 西部中学校、橋本中学校、学文路中学校を橋本中央中学校に統合

平成31年3月 信太小学校廃校

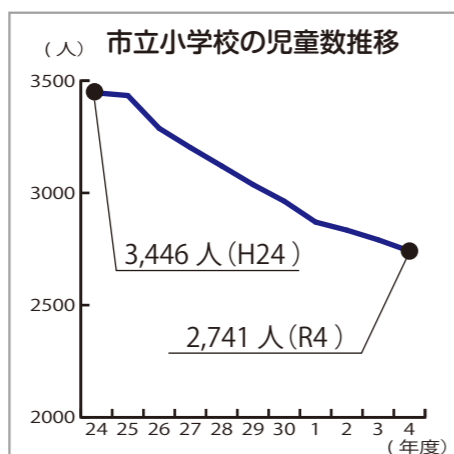
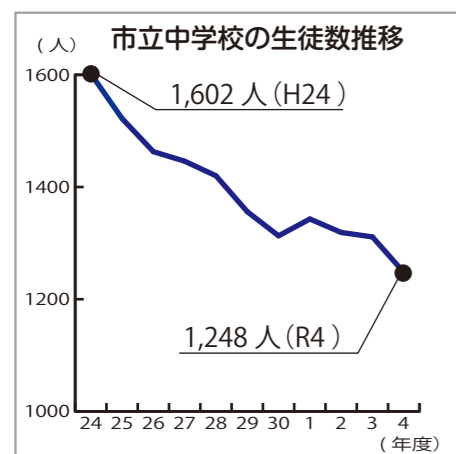
令和6年4月 第2期基本方針を策定

**基本方針の見直しへ**

さらに望ましい教育環境の構築に向けて

複雑で予測困難な現代社会において、学校教育では、子どもたちが自分の良さや可能性を認識し、多様な人々と協働しながらさまざまな社会変化を乗り越える力を育成していく必要があります。

少子化により学校の小規模化が進み、学習環境において、多様な学習形態、子ども同士や教師との触れ合いなどの機会が減少しています。また、通学の安全、防犯対策、老朽化した学校の改修などの安全確保や、地域に支えられた学校運営と地域課題の解消に向けた学校の取組み、地域との協働などが求められています。これらを踏まえ、市民の皆さんの意見を聞きながら、見直しに着手しました。



**児童生徒数の推移**

全国の児童生徒数は、平成24年度から令和4年度までの11年間で小・中学校ともに約10%減少しています。一方、本市では小学校で約21%減少、中学校で約22%減少しており、全国に比べ減少率が大きくなっています。